

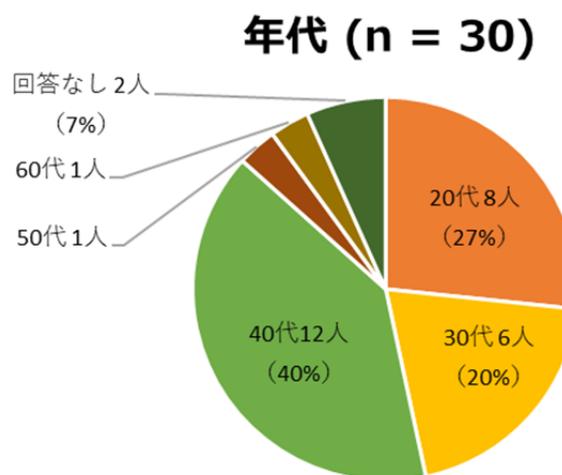
## <参加者の概要>

参加者数：50 名

アンケート回収数：30 枚

アンケート回答者のうち、

- 28 名（93%）の職種/背景は看護師であり、ほか 2 名（7%）は医師であった。
- 27 名（90%）の所属は病院職員であり、その他の 3 名は教員 2 名、学生 1 名であった。
- 40 代が 12 名（40%）と最も多く、次いで 20 代が 8 名（27%）、30 代が 6 名（20%）であり、20 代・30 代・40 代が 8 割以上を占めた。



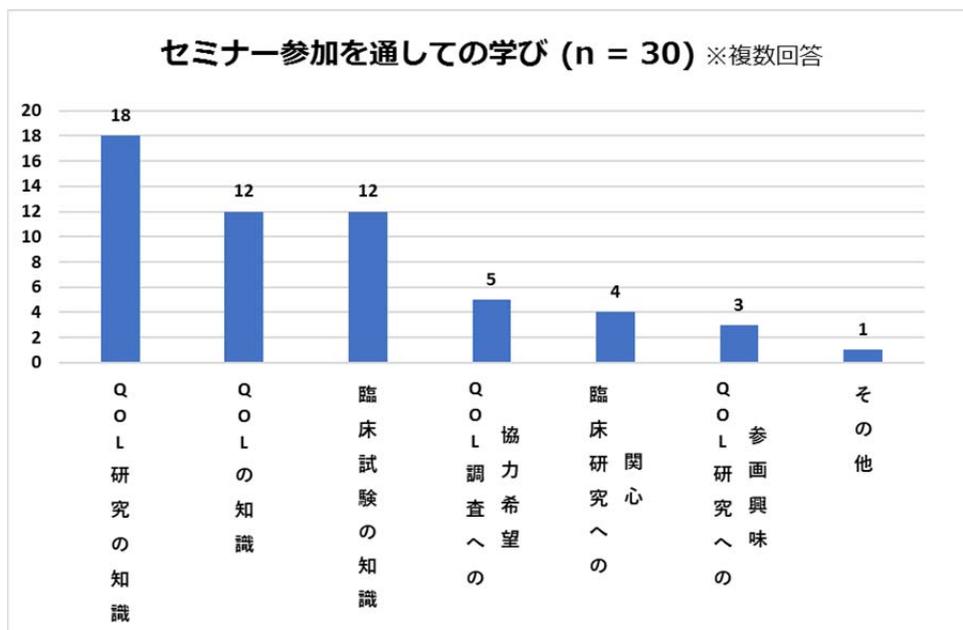
### Q. セミナーをどこから知りましたか。

- セミナーについて、同僚医師から知った者が 17 名（56%）と半数以上を占めた。次いで、掲示から知った者が 7 名（23%）、その他の人が 3 名、その他が 3 名、QOL センターの Website が 1 名であった。
- 情報を得た掲示の場所は、病院内や小児がん看護学会であった。
- その他の人と回答した者は、病棟師長・事務・セミナー主催者から情報を得ていた。
- その他と回答した者は、QOL 研究センターのメール、東京都小児がん看護 WG のメールから情報を得ていた。

### Q. セミナーの主な参加動機は何でしょうか。

- 多少の関心があった者が 18 名（60%）と最も多く、半数以上を占めた。次いで、強い関心があった者が 9 名（30%）、強く勧められた者が 5 名、その他が 1 名であった。
- 医師 2 名のうち、強い関心があった者は 2 名であった。
- その他 1 名の動機は、「今年から小児領域も担当する部署へ配属になったから（主に造血細胞移植）」であった。

Q. セミナーに参加されて、何を学びましたか。

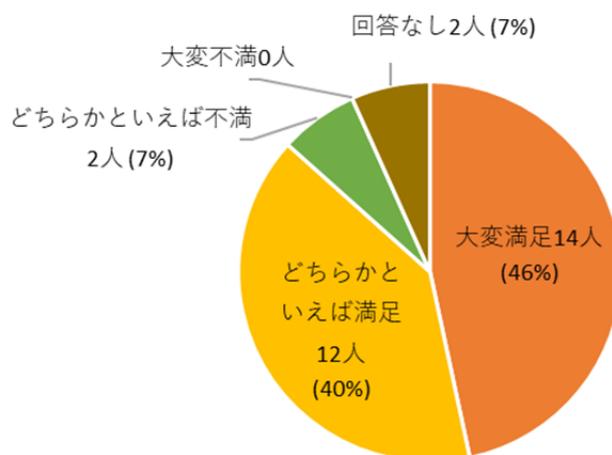


- QOL 研究の知識を得た者が 18 名 (60%) と最も多く、半数以上を占めた。次いで、QOL の知識、臨床試験の知識を得た者がともに 12 名 (40%) であった。

Q. セミナーに参加されて、全体としてはいかがでしたか？

- セミナー全体に対して、大変満足した者が 14 名 (46%)、どちらかといえば満足した者が 12 名 (40%) と、8 割以上の者がセミナーに満足していた。
- どちらかといえば不満である者が 2 名 (7%) であり、回答なしの者が 2 名 (7%) であった。

**セミナーに対する満足度 (n = 30)**



Q. セミナーにどのような内容を期待して参加されましたか（自由記述）。

QOL 向上のための学び（子どもの QOL, 患者の QOL, 看護師ができること）

- QOL を高めることについて（看護師・病院・40 代）
- QOL を高める看護を知りたかった（看護師・学生・不明）
- プロトコル治療において、子どもの QOL 向上に向けて Ns としてできることを学びたいと思った。（臨床の場面に活かせるような支持療法等）（看護師・病院・20 代）
- 患者の QOL を高めるための方法、取り組みについて学べるのではないかと考えた（看護師・病院・20 代）
- 子どもの QOL 向上の為に実臨床で Ns が何をすればよいのか、Fa・Pt が何を望んでいるのかを知りたかった（看護師・病院・40 代）
- 治療をしている子どもたちの QOL を向上できるような看護について学びたいと思い参加（看護師・病院・20 代）
- 日々子どもたちとの関わりの中で QOL の向上に向けて Ns としてできることはなにかを考えたく参加をした（看護師・病院・20 代）

臨床試験プロトコル治療において臨床で必要な知識（内容、多職種連携、看護師の役割）

- ALL B12 のポイント注意点をくわしくききたくて（看護師・病院・40 代）
- ケアの介入、方向性を聞きたかった（看護師・病院・40 代）
- プロトコル治療における NS の役割について学ぶ、プロトコル治療について学ぶ（看護師・病院・40 代）
- 自分の役割を見つけるため（看護師・病院・30 代）
- 臨床プロトコル治療における多職種連携について（看護師・病院・30 代）
- 臨床試験プロトコル治療の内容とスタッフとしての参画について（看護師， 教員， 50 代）

QOL についての知識

- PedsQL の内容を知りたかった（看護師・病院・40 代）
- QOL についての知識を深める（医師・病院・40 代）

QOL 研究に関する知識

- QOL に関わる研究がどのようにされているかを知りたかった（看護師， 病院， 40 代）
- 今、先生と QOL の評価研究をしているので知識を得たかった（看護師， 病院， 30 代）

## Q. セミナーの内容に関する意見・感想を聞かせてください（自由記述）。

### QOL 研究の内容や成果についてわかりやすく学ぶことができた

- 臨床試験における QOL の研究内容(研究の実際)などについて分かりやすく学べることができた
- とても勉強になり、知識も整理された
- QOL について理解することができた
- QOL のアンケートの存在を知れて良かった
- QOL 調査の認知が低いと感じた
- 今回のセミナーで初めて臨床試験の中で QOL が取り上げられていることを知ることができました。
- 期待した内容とは違っていたが、今回は今回で勉強になりました。ありがとうございました。

### QOL 研究の意義がわかった、QOL 調査に関わっていきたい

- プロトコル別の QOL 比較についてわかりやすい内容でよく理解できました。こども自身や保護者の方のより納得しうる利用選択につながる成果になると期待しました
- 半年ほど前に Dr から 5 冊ほどファイルを預かっていましたが、今までその意義を理解できていなかったことを後悔しています。今回のお話を聞いてアンケートを配布する自分の役割がよくわかりました。ありがとうございました。
- 初めて QOL が介入していることを知りました。Dr に確認すること、Ns としても協力していきたいと思います。
- 治療の詳細、QOL 研究の意義などがとても分かりやすかった
- プロトコルの中に QOL を含めることの意義、方法などについて学べた
- 現在行われていることがよくわかりました。ぜひ協力していきたいと思います
- 今まで QOL 調査の必要性を理解した。が今まで医師がやっていて知らなかった。実際どうなのか医師が全てかたしているのか…疑問になった
- すごく貴重な場であった。調査の存在を知らず、興味が出た。今後のケアに生かせる結果を楽しみにしています

### 看護師として QOL 向上のために何ができるかを もっと知りたかった

- Nurse としては QOL を上げるために何をすればいいかきけると思った
- 「看護師の役割」とある割に、そういった内容はあまりなかったような…。臨床試験についてはよくわかりました。医師に向けた内容のような気がしました。(うちの病院は臨床試験や QOL 調査等は全て Dr 管理なので)Ns として関与するのは難しい。
- QOL 調査の大切さそのものだけでなく、「QOL を上げるために看護師が何をすればいいのか」知りたい
- 今回の会は「QOL 調査に協力してください」色が濃すぎた。

Q. セミナーの運営に関する意見・感想を聞かせてください（自由記述）。

- ✓ ちょうど良い時間帯でした
- ✓ テーブルがあるところがよかったです。メモがとりたかったので。
- ✓ ご案内くださりありがとうございました

Q. QOL 研究センターの活動への意見・感想を聞かせてください（自由記述）。

- ✓ 大変な業務お疲れさまです。
- ✓ 研究の全体の流れは知れたのですが、今後は具体的な結果を知りたいです。日々の看護にどう活かせるか考えられたらいいなと思います。
- ✓ この様なセミナーはすごくためになるのでこれからの開催を楽しみにしています